

553.435 : 550.85(521.83) : 622.343.5

岡山縣眞庭郡津田鉦山含銅磁硫鉄鉦鉦床調査報告

本鉦山は岡山縣眞庭郡津田村字小谷(姫新線美作落合  
駅南直距 12 km) に在る。

附近の地質は古生層で占められ、2, 3 の石英粗面岩の  
小露出があるのみである。

鉦床は古生層の石灰岩中に胚胎した塊状の高温交代鉦  
床で、平行する 4 鉦体(最大なもので厚さ 3 m, 長軸 45  
m, 短軸 20 m) からなる。磁硫鉄鉦を主とし、黄銅鉦を

混えるほか、灰鉄輝石が多い。

従業員: 25 名。昭和 26 年生産高, 銅鉦 225 t (Cu 6.6  
%), 硫鉄鉦 15 t (S 34 %).

附図 坑道準別鉦床図 3 葉  
 截面図 2 〃 } 印刷省略  
 地形ならびに鉦量図 1 〃 }

(調査: 土井啓司, 抄録: 岸本)

地質調査所月報 4 巻 6 号 46 頁正誤

行	誤	正
左下 4	る東西方向	なお吉備町附近には No. 31, 27, 42 および 36 を連ねる東西方向
右 1	なお吉備町附近には No. 31, 27, 42 および 36 を連ね	トル